

ぴあ新聞

第 72 号

平成30年10月1日発行



第21回シルバーピア加賀まつり 納涼祭 (2018.8.25)

公益財団法人 愛世会

シルバーピア 加賀

第二十一回ピア祭

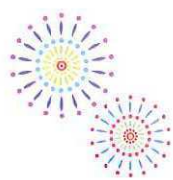
今年もピア祭の季節がやってきました！
テーマは「田舎の夏祭り〜家族の思い出〜」
と題し、何処か懐かしさを感じて頂けたら、
との思いを抱き、春先より全職員で準備を
進めてまいりました。

当日は、台風一過が夏の暑さを連れ戻し、
残暑厳しい中でのピア祭となりましたが、
利用者様やご家族様の笑顔を沢山見ることが
が出来、とてもうれしく感じました。

また、百五十名近いボランティアの皆様
にもご協力、ご参加を頂き、皆様の思いに
支えられながら、今こうして、ピア祭が行
えるのだと改めて実感しました。

ぱつと咲いて散る、打ち上げ花火のよう
に：この日この瞬間のために、実行委員を
中心に全職員が一体となってピア祭を盛り
上げてくれました。本当に感謝しています。
ご協力いただきました職員のご家族の皆
様、お越しいただきましたご家族様、ボラ
ンティアの皆様お一人お一人に、心から感
謝申し上げます。ありがとうございます。

ピア祭実行委員長



ピア祭にご協力いただいた方々

- 盆踊り…芳寿会 ○太鼓…夢一門
- よさこい…和くなごみく
- 吹奏楽…板橋第五中学校 吹奏学部
- チアリーディング…東京家政大学 チアリー
ディング部 HONEY BEES
- 唄…新西信久 様
- 懐かしの映像…角尾宣信 様

※その他多くのボランティアの方々にもご協
力いただきました。皆様、誠にありがとうございました。



通所バスハイク

目に鮮やかな新緑の中、今年も通所は遠足で笑顔の花を咲かせてきました。国立科学博物館で世界の歴史を学び、上野精養軒の歴史の深みに舌鼓を打ち、巢鴨商店街ではお地藏さまに「元気に生きたい！」と願いを込めてお参りし、期待を込めて常香炉の煙を浴びてきました。



煙の効能も有ったのか、土産話にも素敵な花が咲いている様でした。



心太レク

“夏の風物詩に心太あり！”
その歴史は古く奈良時代では節氣行事に使用されていました。ご存知でしょうか？実は、中国から伝わってきた食べ物だそうです。

今年も、利用者様お一人お一人に体験して頂こうと天突きでおしだして頂きました。

皆様「あれまー、出てきた！出てきた！」と懐かしそうに楽しまれ、味でも大変喜ばれておられました。

普段は、甘い物を好まれる皆様ですが心太だけは違うようで、酢醬油が人気でした。来年度も、皆様に楽しんで頂きたいと思っております。



七夕レク

仕事、バイト探しは〇〇〇〇〇テレビコマーシャルにも。

今年は彦星と織姫が「せめて週二か週三で会いたい。それも面倒くさいか」と、世の男性が苦笑いしていました。

でも、ひまわりの皆さんはちゃんと願い事を短冊に書いていました。やはり第一位は「健康」でした。



お月見レク

日本では太古の昔から月を神聖視していたようです。

『うさぎ、うさぎ何見て跳ねる 十五夜
お月様 見て跳ねる』♪

お月見と言えば
お供え物。すすきは魔除け。豊作物は豊作に感謝。そして月見団子は丸い団子を月に見立て、感謝の気持ちを表すそうです。

ピアで初めての

お月見レクでは、

おまんじゅうをピアの月に見立て皆で愛でながら緑茶と一緒に召し上がりました。皆様とても楽しまれました。



新人の紹介



たんぽぽ
たんぽぽに配属されました。利用者様と楽しい日々を送れたらと思います。宜しくお願いします。



通所
通所に配属になりました。一生懸命頑張りますので、宜しくお願い致します。



通所
三月に入職し、通所にて勤務しております。明るく、笑顔で頑張りたいと思いますのでよろしくお願致します。



通所
未経験で入職いたしました。一日も早く一人前の介護職員になれる様、日々勉強中です。宜しくお願い致します。



看護
六月から、常勤として働くことになりました。今後もしっかり頑張ります。宜しくお願い致します。

《施設からのお願い》
衣替えの季節となりましたので、交換をお願い致します。



公益財団法人 愛世会

介護老人保健施設 シルバーピア加賀

広報委員会

東京都板橋区加賀一―三―一

TEL 〇三―五二四八―二六六一

※ 掲載しております写真はつきましては
ご本人の了解をえております。